

会 議 録

| | | | | |
|-------------|--|--|------|----|
| 会議の名称 | | 第5回つくば中心市街地再生推進会議 | | |
| 開催日時 | | 平成25年11月22日 開会：10時 閉会：12時 | | |
| 開催場所 | | つくば市役所6階全員協議会室2 | | |
| 事務局（担当課） | | 企画部企画課 | | |
| 出席者 | 委員 | 黒川洸（座長），小林秀樹，堤盛人，奥嶋健，潮田利一，松崎憲隆，大山靖啓，八木宗治，池畑直美，石塚敏之，宇津野卓夫，萩原英樹，能勢和彦 | | |
| | 事務局 | 国府田課長，白井課長補佐，稲葉係長，小林主任 | | |
| 公開・非公開の別 | | <input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 | 傍聴者数 | 0人 |
| 非公開の場合はその理由 | | つくば市情報公開条例第9条第1項第1号，4号及び5号を含むため，第1回推進会議において非公開を決定 | | |
| 議題 | | <p>○第4回推進会議の意見に対する対応について</p> <p>○中心市街地及び竹園・吾妻東部エリアの国家公務員宿舎処分スケジュールについて</p> <p>○並木・松代東部エリアの国家公務員宿舎の処分スケジュール</p> <p>○研究・教育機関宿舎を処分する際の対応方針について</p> <p>○最終報告について</p> | | |
| 会議次第 | <p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>（1）第4回推進会議の意見に対する対応について</p> <p>（2）中心市街地及び竹園・吾妻東部エリアの国家公務員宿舎処分スケジュールについて</p> <p>（3）並木・松代東部エリアの国家公務員宿舎処分スケジュールについて</p> <p>（4）研究・教育機関宿舎を処分する際の対応方針について</p> <p>（5）最終報告について</p> <p>3. 閉会</p> | | | |

【審議内容】

1. 開会

2. 議事

(1) 第4回推進会議の意見に対する対応について

(2) 中心市街地及び竹園・吾妻東部エリアの国家公務員宿舎処分スケジュールについて

内容が関係するため、議事(1)、(2)を通して協議を行った。

事務局より資料1・資料2の説明を行った。

○委員からの主な意見

委員：宿舎退去後の空き家を防ぐ手法を小林委員から提案して頂いたが、その一つの手法について、市では古い市営住宅を減らす方向をとっている。その際にも入居者の退去については問題となっているため、定期借家を市で導入することは難しいと思われる。

委員：公営住宅についても法的に定期借家は認められている。確かに入居者の退去の問題はあるが、入居時から期間限定の宿舎として貸し出せば問題も少ないのではないかと。

委員：この提案は、市が市営住宅として考えるのではなく、中心市街地の空き家を減らすための政策としてどのように考えるかである。書き方として公的賃貸住宅ではなく、市が関与した賃貸住宅にするほうが良いのではないかと。

委員：筑波研究学園都市は、期限付の研究者が多いことから賃貸住宅の導入が大きな問題である。研究者用の賃貸住宅等も必要ではないかと。

委員：建築物の状態によっては、現在の建築物を活用した賃貸住宅も考えられるのではないかと。

委員：賃貸住宅の建設や既存建築物の活用を条件とした売却・開発は難しいため、ガイドライン等で誘導することが限度ではないかと。

(3) 並木・松代東部エリアの国家公務員宿舎処分スケジュールについて

(4) 研究・教育機関宿舎を処分する際の対応方針について

内容が関係するため、議事(3)、(4)を通して協議を行った。

事務局より資料3・資料4の説明を行った。

○委員からの主な意見

委員：筑波大学は21haの宿舎を所有している。並木・松代は入居率が低い。そのため、吾妻の宿舎を改築し、その他の宿舎を処分することを検討している。地区計画の決定に協力することは良いが、大学の処分スケジュールに合うように調整してほしい。改築の費用を捻出するために、早く処分しなくてはいけない宿舎も存在する。

委員 :財務省が所有している宿舎と大学が所有している宿舎を一緒に処分することも考えられる。

委員 :大学所有の宿舎も含め今後の処分に当たっては市が主導となり、処分スケジュールを調整する等の関係機関の横の連携をとってほしい。

(5) 最終報告について

事務局より資料5の説明を行った。

○委員からの主な意見

委員 :本提言は専門的見地からとりまとめたということを記述した方が良いのではないか。

委員 :各委員のまちづくりに関する知見など幅広い知識や状況を踏まえとりまとめているため、あえて記述する必要はないのではないか。

委員 :最終報告の24ページに「宿舎を期限付で活用する等の手法を検討する」を入れてほしい。

委員 :今回出された意見をもとに最終報告の修正を行い、最終決定は座長一任としたい。

以上